

# 松 緑 白 花

Vol 4 3

石垣市立石垣中学校  
教 頭 市原 教孝

## 1/20(水) ありがとう & よろしく 生徒会役員バトンタッチ 石垣 璃 会長(3-6)が離任あいさつ

今日は平成27年度生徒会役員から、28年度役員へと引き継がれます。私たちは「第1回石中夏祭り」を開催し、全員が一人ひとりの仕事をしっかり行い、祭りを成功させることができました。また「善行賞」という賞をいただくことができました。これは今までの石中生徒会役員の伝統を守り続けてきたからこそいただくことができました。とても嬉しかったです。

石中3点セットを目標とし、毎朝20分の校門周辺清掃、あいさつの声かけを一年間継続してきました。「あいさつ・時間・美化」は一つ一つそれぞれ改善に向かっていっていると思います。今、1年生の親切のおかげで校門から校舎に行くとき、花壇やプランターにたくさんのきれ



いな花が咲いています。このように、さまざまな親切が広がったおかげで石中がきれいになり、イメージがとてよくなりました。

私たち生徒会役員27名には、一年間、辛いこと、楽しいこと、いろいろな思い出ができました。支え合って、分かち合って、すばらしい経験ができました。会長の私を支えてくれて感謝の気持ちでいっぱいです。

新しい役員のみなさん、最初は何をすればいいのかわからない不安になると思います。私たちも最初はそうでした。今日の引き継ぎのあとでも、残り2カ月の間、私たちが分かることは何でも教えるのでいつでも頼ってください。これからいろいろな試練や楽しいことが待ってます。皆で力を合わせて頑張ってください。最後になりましたが、今日まで支えていただいた先生方にも心から感謝です。どうもありがとうございました。

## 1/20(水) 新人戦伝達表彰

役員引継ぎ式に先立ち、サッカー・柔道・バスケ男女(写真)・テニス男女・バドミントン女子の7団体をはじめ、各種個人賞受賞者のみなさんに、校長先生から表彰伝達がありました。

2/6(土)からは、バスケ・バレー・テニス、20日(土)は柔道の県新人大会。朗報、待ってます。頑張ってください！



## 1/17(日) 会長賞おめでとう！

### 2015年八重山郡体育協会表彰

同賞は昨年、八重山スポーツ界において著しい実績をおさめた団体やアスリート、その指導者の先生方に贈られます。この日、健康福祉センターで地区内8団体、83個人への表彰式が行われ、このうち本校関係は以下の1団体、5個人。おめでとう。2016年も頑張ってくださいね。

【優秀競技者】団体：石垣中学校野球部＝県優勝・九州大会入賞・全国大会出場権、個人：伊志嶺拓磨(1-3)・後富底武司(1-2)＝陸上1年男子4×100MR県1位、金城あいら(2-4)＝陸上共通女子200M県1位、平良雄大(3-1)＝バスケット県選抜、【優秀指導者賞】兼松良明先生＝野球県優勝



1/20 (水)

## 夢をかたちにして

## 宇根東杜先生が研究授業



「先生はね、中学校1年生の時、こんなに太っていたんだよ。でも同級生がいなかったから、毎年、陸上大会の代表選手。こんな体で100Mの代表選手、つかったなあ…」宇根東杜先生が特活「進路指導」の研究授業。飾らず、ありのままに、自分が歩んできた人生。見つめる生徒たちの瞳の輝き。うれしくなります。以下は與世山操先生の参観コメントです。

1年5組で行われた学級活動の研究授業で、担任の宇根先生は「自分の10年後」の考えさせました。それは、夢やなりたい職業がなく、十分には考えていない生徒もいるというアンケート結果から、中学1年の今から夢や進路選択への意識を持って学校生活を意欲的に送ってほしいという思いがありました。現在23歳。10年前は、ちょうど中学1年生と同じ年齢。中学時

代の自分の写真を見せて当時の自分の夢や自分の良いところや足りないところを語る先生に、惹き付けられ笑顔や興味がわいた様子の生徒たちは、全員が今日のテーマを真剣に考え、話したり、発表したりしていました。10年後の自分に生かせる自分の良いところや足りないところ、今からすべきことを班活動で笑顔で伝え合い、自分や友達の良さを考え思いを知ることを通して、自分はこれからどう行動すべきかを一人一人が考えていました。そして、生徒からは、「何事にも感謝を忘れず、逃げずにチャレンジする」「全員に優しくする」「勉強する」等の発表がありました。素敵な5組の生徒です。宇根先生は「十人十色」という言葉のように、それぞれ違う良さがあると話し、それを大切に伸ばし、自分の夢に向かい行動してほしいという期待を込めていました。教室には、新春、今年の一字と一緒に自分の思いを書いた絵馬が掲示されています。5組の生徒たちがみせてくれる3学期の過ごし方に注目し、これからも応援していきたいです。(與世山操)

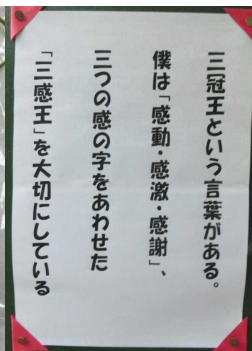


1/20 (水)

## 感謝・桃原先輩が野球部にネットを寄贈

桃原用昇さん(産経新聞顧問)から野球部にトスバッティング用ネット5台の寄贈がありました。「3月は静岡に応援に行きます。ぜひ1勝して下さいね。」とのこと。いつもありがとうございます。組み合わせ表も届きました。1回戦の相手は栃木市立東陽中学校。巨人・沢村投手の母校らしいですね。両隣に高知・明德義塾、宮城・仙台育英…

野球部諸君、人生に何度もないチャンスです。「1勝」と言わず、トスバッティングでしっかり振り込んで、ケガや故障に十分注意して、富士山のふもと、「全国のとっぺん」プレゼントして下さい。



### 感動・感激・感謝の日々を

15日(金)、PTA母親委員会の名嘉阿津子氏、同広報委員会の宮良祐美子氏が校長室を訪ね、お母さんたち全員で縫ってくれた「合格お守り」を届けてくれました。お守りは担任の先生を通して、全3年生に配られました。先日、校長先生は全校集会でみなさんに「三冠王」(1年掲示板)を紹介してくれました。私も最近感じています。日々、いろんなことに「感動しながら、感激しながら、感謝しながら」生きていく大切さ。気づいたら自分の大きな力に変わっているということ。